

B & G体験クルーズ参加報告

平成21年3月26日から31日までの6日間、B & G「体験クルーズ」が小笠原諸島にて行なわれ、本町から和寒小学校6年生の酒井結衣さん、佐々木萌さん、中谷さつきさんの3名が参加しました。参加者を代表して酒井さんの感想をご紹介します。

題名「B & G小笠原体験クルーズに参加して」

和寒小学校6年 酒 井 結 衣

私は、3月26日から31日までの6日間、B & G小笠原体験クルーズに参加し、いろいろなことを学びました。その中で特にこのクルーズで学んだことは2つあります。

1つ目は、たくさんで生活する時の協力する大切さです。始め、これから6日間みんなと協力して生活できるかなと不安でした。でも、私が船酔いしているときに「大丈夫？」と声をかけてくれた友達がいたのですぐにその不安はなくなりました。

2つ目は、環境の大切さとすばらしさです。私は、3日目に、ホエールウォッチングや、ウミガメを放流したりしました。ホエールウォッチングで漁船に乗っているとき、海がとてもきれいなことに気がつきました。私は「東京港は、海の水がにごっていたのに、小笠原の海は底が見えるくらいきれいで、この海はつながっているのになぜこんなにちがいがあのかなあ」と思いました。そして、クジラをいっぱい見たあと、ウミガメ放流をしました。そこで「ウミガメは、海草を食べますが最近海が汚れ、カメは海草と間違えてゴミを食べて死んでしまいます。そのため、小笠原の人たちはゴミを海に捨てないようにしています。」と説明を受けました。そこで「小笠原の島の人々は、海的环境だけではなく、海の生き物の環境も考えているので、クジラや他の魚やサンゴの生き物がいっぱいいる。」と思いました。



左から中谷さつきさん、酒井結衣さん、佐々木萌さん

私は、このクルーズに参加してとても良かったと思います。このクルーズは、普段できないことが体験できたり、小笠原の人々の気持ちや大切な思いがわかる体験でした。そして、北海道から九州までのたくさんの人たちと6日間一緒に過ごせたことも、とても良い思い出でした。また、大きくなったら、小笠原諸島に行きたいです。その時は、今よりも小笠原の島について知りたいです。

平成21年度自治会長が決まりました

昨年4月にスタートした自治会制度が1年を迎えました。各自治会において総会が開催され、平成21年度の自治会長が次のとおり決定されました。

4月27日には自治会長を行政委員とした自治会行政委員会議を開催し、各課から町政施策等の説明がされ、委員の皆さまからご意見ご要望等を頂きました。

その後、自治会連合会の総会が開催され、運営や課題など情報交換しながら推進を図ることを確認し、会長・副会長を選任しました。

1年間よろしく願いいたします。

(敬称略)

No.	自治会名	住 所	氏 名
1	恵みヶ丘自治会	東 町	○西 村 雄 一
2	大 通 自 治 会	南 町	松 浦 寿
3	西 町 自 治 会	西 町	丹 羽 茂
4	仲 町 自 治 会	西 町	太 田 清
5	若 草 自 治 会	三 笠	山 口 孝 司
6	かたくり自治会	三 笠	丹 野 幸 男
7	松岡・北原自治会	北 原	谷 口 惣 作
8	東 山 自 治 会	大 成	川 江 和 男
9	中 和 自 治 会	中 和	郷 政 雄
10	三 笠 南 自 治 会	三 笠	太 田 守 純
11	三和・菊野自治会	三 和	◎大 瀬 忠 勇
12	西和福原自治会	西 和	斉 藤 茂

◎自治会連合会会長
○同副会長